

優秀賞

木造建築部門

中津川市立福岡小学校



施主: 中津川市
設計者: 株式会社石本建築事務所

施工者: 中島・岡山特定建設工事共同企業体
ミリオン電工 株式会社
丸山木材ホールディングス株式会社



2,730 mmモジュールの木架構が子どもたちにとって居心地のよいスケール感を生む



地域の小径材に囲まれた「メディアの森」



学校の中心となる「多目的広場」

「子どもたちの原風景となる学び舎」

中津川市立福岡小学校は人口減少に伴う4校の統合校として、隣接する中学校と共に地域再編の一角を担う小中一体校です。自然豊かな風景に寄り添い、地域木材をふんだんに活用した建築を通して、地域に寄り添い、記憶に残る「子どもたちの原風景となる学び舎」を目指しました。校舎はこの地域で伐採・製材される一般流通材を活用するために、在来軸組工法を採用しました。木材調達スキームの確立、さまざまな設計の工夫により、木材総使用量の96%を岐阜県産材、そのうち65%に中津川市産材の活用を実現し、地域経済にも貢献しています。

< 建物概要 >

建築主/ 中津川市
規模/ 地上2階建て
敷地面積/ 42,181.02 m²
建築面積/ 4,162.87 m²
延床面積/ 6,034.87 m²
所在地/ 中津川市
用途/ 小学校
構造/ W・S・RC造 (在来軸組工法)
使用木材量/ 1,124.87 m³ (構造材約980 m³)
県産材使用量/ 946.10 m³
竣工/ 令和5年7月



隣接する中学校との連携に配慮した校舎配置



市のシンボル「ニツ森山」を見ながら登校するアプローチ

令和6年度岐阜県木の国・山の国県産材利用促進表彰